

| 科目コード  | ナンバリング     | 単位数 | 学期 | 授業区分                        | 科目区分 | 履修区分 | 学年 |
|--------|------------|-----|----|-----------------------------|------|------|----|
| 330005 | XZY2330005 |     |    | 国際学部国際文化学科                  | 専門   | 選択必修 | 1年 |
| 授業科目   | 担当教員       |     |    | 国際学部国際文化学科英語集中コース           | 専門   | 選択必修 | 1年 |
|        |            | 2   | 後期 | 情報文化学部情報文化学科                | 専門   | 選択必修 | 1年 |
| 中国史概説  | 區 建英       |     |    | 情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降) | ×    | ×    | ×  |
|        |            |     |    | 情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降) | ×    | ×    | ×  |
|        |            |     |    | 情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)   | ×    | ×    | ×  |
|        |            |     |    | 情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)   | ×    | ×    | ×  |
|        |            |     |    | 情報文化学部情報システム学科(24年度以前)      | ×    | ×    | ×  |

#### 授業目的

かつて最も富裕な文化帝国と認知されていた中国は、なぜ近代で列強諸国に侵略される対象に転落し、また戦後で途上国となり、しかし冷戦終結につれて急速に新興国へと成長しましたか。過去の歴史的転換の過程に発生した多くの重大な事件は、現代中国を知るのに不可欠な知識です。というのは、今日の中国に見られる多くの現象はそうした過去の歴史にその要因が求められるからです。

この講義は伝統中国から近代国家への転換、具体的にアヘン戦争から中華人民共和国成立までの過程、とくにその過程における日本と中国の関係を説明します。これによって、現代中国における対外関係のあり方、経済発展のあり方、多民族社会のあり方、および民主化の状態を理解するための基本知識と方法を提供します。

授業は下記の計画で進めますが、授業の状況によって若干変更する場合があります。

#### 各回毎の授業内容

##### 第1回

【授】中国の伝統思想と知性

【前・後】事前になし。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習する。

##### 第2回

【授】伝統中国の複合政治構造と東アジア

【前・後】事前になし。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習する。

##### 第3回

【授】チベットの由来と中国王朝

【前・後】事前になし。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習する。

##### 第4回

【授】アヘン戦争と二つの国際秩序観

【前・後】事前は、アヘン戦争に関する図書を調べて読んでおく。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習する。

##### 第5回

【授】対外関係の変化と清末の外交

【前・後】事前になし。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習する。

##### 第6回

【授】太平天国と洋務運動

【前・後】事前は、洋務運動に関する図書を調べて読んでみる。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習する。

##### 第7回

【授】琉球・朝鮮をめぐる日中関係

【前・後】事前になし。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習する。

##### 第8回

【授】日清戦争と戊戌変法

【前・後】事前は、日清戦争と戊戌変法に関する図書を調べて読んでみる。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習する。

##### 第9回

【授】義和団運動と辛亥革命

【前・後】事前は、辛亥革命に関する図書を調べて読んでおく。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習する。

##### 第10回

【授】中華民国初期と日本の対華21カ条要求

【前・後】事前は、対華21カ条要求に関する図書を調べて読んでおく。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習する。

##### 第11回

【授】新文化運動と「五四」運動

【前・後】事前は、「五四」運動に関する図書を調べて読んでみる。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習する。

##### 第12回

【授】アジア主義に対する転換的努力

【前・後】事前になし。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習する。

##### 第13回

【授】国民革命における国共（国民党と共产党）合作

【前・後】事前になし。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習する。

##### 第14回

【授】抗日戦争における国共合作

【前・後】事前は、日中戦争に関する図書を調べて読んでみる。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習する。

##### 第15回

【授】国共内戦と中華人民共和国の誕生

【前・後】事前になし。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習する。

##### 第16回

【授】定期試験

【前・後】事前は、総合復習をする。

#### 成績評価方法

|              | 知識・理解 | 思考・判断 | 関心・意欲 | 強調・指導力 | 発表・表現 | その他 | 評価割合(%) |
|--------------|-------|-------|-------|--------|-------|-----|---------|
| 定期試験         |       |       |       |        |       |     | 70      |
| 小テスト・授業内レポート |       |       |       |        |       |     | 20      |
| 宿題・授業外レポート   |       |       |       |        |       |     |         |
| 授業態度・授業への参加  |       |       |       |        |       |     | 10      |
| 成果発表（口頭・実技）  |       |       |       |        |       |     |         |
| 演習           |       |       |       |        |       |     |         |
| その他          |       |       |       |        |       |     |         |

定期試験は70%、毎回の授業に提出するコメント（感想、質問等）は20%、出席の状況は10%

#### 教科書参考書

主要参考書は、米原謙ら著『東アジアのナショナリズムと近代』大阪大学出版会。

その他、授業に配るレジュメ。

#### 受講に当たっての留意事項

講義のメモを取りながらよく思考し、コメントを書くこと。教科書を読み、レジュメを復習する。

#### 学者到達目標

伝統中国から近代国家への転換、主としてアヘン戦争から中華人民共和国成立までの過程を知り、とくに日中関係に重大な影響を与えた歴史的要素を把握すること。よって、現代中国を学ぶ予備知識が備わるよう期待します。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習